FACSIMILE OUTPUT POS SYSTEM

Publication number: JP5225452

Publication date: 1993-09-03

Inventor: SUDA KOJI
Applicant: FUJITSU LTD

Classification:

- international: G07G1/12; G07G1/14; H04N1/00; G07G1/12;

G07G1/14; H04N1/00; (IPC1-7): G06F15/21; G07G1/12;

G07G1/14; H04N1/00

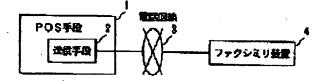
- european:

Application number: JP19920023893 19920210
Priority number(s): JP19920023893 19920210

Report a data error here

Abstract of JP5225452

PURPOSE: To print data generated in a POS terminal equipment in a desired place by providing a POS means having a transmission means, a telephone line through which data outputted from the transmission means is transmitted, and a facsimile equipment which receives and outputs data from the telephone line. CONSTITUTION: The POS means of a POS controller, a POS terminal equipment, etc., where various data are generated and a facsimile equipment 4 are directly connected by a telephone line 3, and data generated in the POS means 1 are outputted to the facsimile equipment 4 at an arbitrary timing. The facsimile equipment 4 is installed in, for example, a place where a management strategy, etc., in a business office, etc., is designed and for example, data from each POS means 1 is transmitted to the facsimile equipment 4 at the intervals of a certain time. Thus, data generated in each POS means 1 are referred to at a desired timing.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平5-225452

(43)公開日 平成5年(1993)9月3日

(51)lnt.Cl. ⁵ G 0 7 G	1/14	識別記号	庁内整理番 8921-3E	号 FI	技術表示箇所
G06F	15/21	3 1 0	Z 7218-5L		
G 0 7 G	1/12	351	Z 8921-3E		
H 0 4 N	1/00	107	Z 7046-5C		

審査請求 未請求 請求項の数4(全 11 頁)

(21)出願番号	特顯平4-23893	(71)出願人 000005223		
		富士通株式会社		
(22)出願日	平成 4年(1992) 2月10日	神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地		
		(72)発明者 須田 広史		
		群馬県前橋市問屋町1-1-1 NF:	2 Ľ	
		ル 株式会社群馬富士通内		
•		(74)代理人 弁理士 井桁 貞一		
	•			

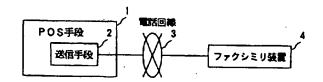
(54)【発明の名称】 ファクシミリ出力POSシステム

(57)【要約】

【目的】本発明は、POS端末装置とファクシミリ装置とを接続してPOS業務におけるデータ出力作業を効率よく行うファクシミリ出力POSシステムに関し、POS端末装置で発生したデータを直ちに所望の場所に送って印刷出力することのできるファクシミリ出力POSシステムを提供することを目的とする。

【構成】データを送出する送信手段2を有するPOS手段1と、該POS手段1の送信手段2が出力するデータを伝送する電話回線3と、該電話回線3からのデータを受信し、画像として出力するファクシミリ装置4とにより構成される。

本発明の原理説明図



【特許請求の範囲】

【請求項1】 データを送出する送信手段(2) を有する POS手段(1) と、

該POS手段(1) の送信手段(2) が出力するデータを伝 送する電話回線(3)と、

該電話回線(3) からのデータを受信し、画像として出力 するファクシミリ装置(4) とを具備したことを特徴とす るファクシミリ出力POSシステム。

【請求項2】 前記POS手段(1) は、複数のPOS端 末装置(61,62, …)を制御するPOSコントローラ(1a) であることを特徴とする請求項1記載のファクシミリ出 力POSシステム。

【讀求項3】 前記POS手段(1) は、POS端末装置 (1b)であることを特徴とする請求項1記載のファクシミ リ出力POSシステム。

【請求項4】 前記POS手段(1) の送信手段(2) は、 該POS手段(1) で発生したデータをイメージデータに 変換して電話回線(3) に出力することを特徴とする請求 項1記載のファクシミリ出力POSシステム。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、POS端末装置とファ クシミリ装置とを接続してPOS業務におけるデータ出 力作業を効率よく行うファクシミリ出力POSシステム に関する。

【0002】近年、スーパーマーケットやガソリンスタ ンド等において、POSシステムが導入され、経営の効 率化が企図されている。

【0003】このようなPOSシステムを有効に運用す 営業所等に収集し、これらデータを目視により確認して 次の販売戦略にフィードバックする等の処置が行われて いる。したがって、POSシステムおけるデータ集計結 果等が迅速に営業所等の特定場所に送られることが望ま れている。

[0004]

【従来の技術】従来のPOSシステムは、例えば図7に 示すように構成されている。図において、50はホスト コンピュータであり、例えば店舗本部に設置されるもの である。このホストコンピュータ50は、各POS端末 40 装置から送られてくる売上等のデータを集計し、編集 し、印字出力する機能を有している。

【0005】このホストコンピュータ50には、例えば 専用回線51を介してPOSコントローラ52が接続さ れ、また、電話回線54を介してPOS端末装置55が 接続される。

【0006】上記POSコントローラ52は、例えば比 較的大規模な近地店舗に設置されるものであり、このP OSコントローラ52には複数のPOS端末装置5 31 、532 、…が例えば構内回線により接続される。

各POS端末装置531、532、…はPOSコントロ ーラ52との間の通信機能しか有せず、ホストコンピュ ータ50との間の通信は、POSコントローラ52を仲 介して行われる。

【0007】また、上記POS端末装置55は、例えば 比較的小規模な遠地店舗に設置されるものであり、PO S端末装置55自体が、電話回線54による通信機能を 有する。

【0008】かかるシステム構成において、POS業務 10 の動作を説明する。複数のPOS端末装置531、53 2、…で発生した売上等のデータは、POSコントロー ラ52に集められ、該POSコントローラ52の通信機 能により専用回線51を介してホストコンピュータ50 に送られる。

【0009】また、POS端末装置55で発生した売上 等のデータは、該端末装置の通信機能により電話回線5 4を介してホストコンピュータ50に送られる。

【0010】ホストコンピュータ50では、専用回線5 1や電話回線54を介して複数のPOS端末装置から送 20 られてきた売上等のデータを、例えば一日一回乃至数回 集計し、これらを編集してプリンタ装置に出力する。こ の出力された完上等のデータは、例えば郵便やファクシ ミリ装置などにより営業所等に送られ、経営戦略等に利 用される。

[0011]

【発明が解決しようとする課題】このように従来のPO Sシステムでは、上記売上等のデータは一日一回乃至数 回程度集計・編集・印字されて営業所等に送られるのみ で、時々刻々と変化するデータをリアルタイムに見るこ るために、各POS端末装置で発生したデータを例えば 30 とはできなかった。また、上記売上等のデータを郵送に より営業所に送付ような場合は、時間がかかり短期の経 営戦略などに用いることはできないという欠点があっ

> 【0012】また、ホストコンピュータ50と営業所等 が同じ場所にあったとしても、ホストコンピュータ50 の操作を知らない者は、所望する時に所望のデータを見 ることはできないという問題があった。

> 【0013】この発明は、かかる事情に鑑みてなされた もので、POS端末装置で発生したデータを直ちに所望 の場所に送って印刷出力することのできるファクシミリ 出力POSシステムを提供することを目的とする。

[0014]

【課題を解決するための手段】本発明のファクシミリ出 力POSシステムは、上記目的を達成するために、デー タを送出する送信手段2を有するPOS手段1と、該P OS手段1の送信手段2が出力するデータを伝送する電 話回線3と、該電話回線3からのデータを受信し、画像 として出力するファクシミリ装置4とを具備したことを 特徴とする。

50 [0015]

【作用】本発明は、種々のデータを発生する例えばPO Sコントローラ1aやPOS端末装置1b等のPOS手 段1とファクシミリ装置4とを電話回線3で直接接続 し、POS手段1で発生したデータを任意のタイミング でファクシミリ装置4に出力するようにしたものであ る。

【0016】これにより、ファクシミリ装置4を、例え ば営業所等の経営戦略等を立案する部署に設置し、例え ぱー定時間毎に各POS手段1からのデータをファクシ ミリ装置 4 に送信するように設定することにより、所望 10 のタイミングで各POS手段1で発生したデータを参照 することができるものとなっている。

[0017]

【実施例】以下、本発明の実施例につき、図面を参照し て詳細に説明する。なお、以下の説明においては、図1 と同一又は相当部分には同一符号を付して説明する。 【0018】図2は本発明のファクシミリ出力POSシ

ステムの一実施例の構成を示す図である。図において、 7はホストコンピュータであり、例えば店舗本部に設置 されるものである。このホストコンピュータ7は、各P 20 OS端末装置から送られてくるデータを集計し、編集 し、印字出力する機能を有している。

【0019】このホストコンピュータクには、例えば専 用回線9を介してPOS手段1としてのPOSコントロ ーラ1aが接続され、また、電話回線3aを介してPO S手段1としてのPOS端末装置1bが接続される。

【0020】上記POSコントローラlaは、例えば比 較的大規模な近地店舗に設置されるものであり、このP OSコントローラ1aには複数のPOS端末装置61、 62、…が例えば構内回線により接続される。各POS 端末装置 61 、 62 、…は P O S コントローラ 1 a との 間の通信機能しか有せず、ホストコンピュータ7との間 の通信は、POSコントローラlaを仲介して行われ

【0021】また、POSコントローラ1aは、その内 部にデータ編集部8a及びファクシミリ電文送信部2a を有している。データ編集部8aは、各POS端末装置 61、62、…から送られてくる売上等のデータを集計 し所定のフォーマットに編集するものである。このデー タ編集部8aで編集されたデータは、送信手段2として 40 のファクシミリ電文送信部2aに送られる。

【0022】ファクシミリ電文送信部2aは、データ編 集部8aから受け取ったキャラクタデータをイメージデ ータに変換するとともに、変換されたイメージデータを 電話回線3bに出力するものである。なお、図におい て、電話回線3bは、説明の便宜上電話回線3aと別個 独立に示してあるが、これらは同一の電話回線網として 構成されるものである。

【0023】また、上記POS端末装置1bは、例えば 比較的小規模な遠地店舗に設置されるものであり、PO 50 モデム16から出力されたデータが電話回線3を介して

S端末芸置1b自体が電話回線3aを介してホストコン ピュータ7と通信する機能を有することは従来と同じで ある。

【0024】このPOS端末装置1bは、上記POSコ ントローラ1 aと同様に、その内部にデータ編集部8 b 及び送信手段2としてのファクシミリ電文送信部2bを 有している。これらデータ編集部8b及びファクシミリ 電文送信部2bの構成及び機能は、上述したPOSコン トローラlaのデータ編集部8a及びファクシミリ電文 送信部2aと同じであるので、説明は省略する。

【0025】ファクシミリ装置4は、各POS端末装置 からのデータが収集される場所、例えば営業所等の特定 場所に設置される標準のファクシミリ装置である。

【0026】次に、図2に示したファクシミリ出力PO Sシステムにおいて、POS手段1として用いられるP OS端末装置1bの詳細につき、図3を参照しながら説 明する。

【0027】図において、10はプロセッサ(以下、 「CPU」という) であり、当該POS端末装置全体を 制御するものである。

【0028】このCPU10には、システムバス40を 介して、フロッピーディスク装置(以下、「FDD」と いうこともある) 11、ランダムアクセスメモリ (以 下、「RAM」という)12、リードオンリメモリ(以 下、「ROM」という)13、ハードディスク装置(H D) 14、キーボード (KB) 15、モデム (MODE M) 16、ディスプレイ装置(DISP) 17、及びス キャナ装置 (SCAN) 18が接続されている。

【0029】フロッピーディスク装置11は、フロッピ 30 ーディスク (FPD) 11 aが装着され、該フロッピー ディスク11aに記憶されたプログラムが読み出されて RAM12にロードされる。

【0030】RAM12は、上述したように、フロッピ ーディスク11aに格納されているプログラムがロード されて記憶されるものであり、CPU10は、このRA M12に記憶されたプログラムに従って動作し、該PO S端末装置全体を制御することになる。

【0031】ROM13は、バイナリデータをイメージ データに変換する変換テーブルを記憶するものである。 【0032】ハードディスク装置14は、記憶媒体とし てのハードディスク14aを有した構成となっており、 POS端末装置の運用により発生する例えば売上データ 等の取引データをパイナリデータとして記憶するもので

【0033】キーポード15は、POS端末装置の運用 において所定のデータを入力するものであり、このキー ボード15により取引が行われる。

【0034】モデム16は、内部のデータを電話回線3 による通信ができるように変調する変調器である。この ファクシミリ装置4に送られることになる。

【0035】ディスプレイ装置17は、POS端末装置 の運用において、品名、個数、単価、合計金額等の各種 データを表示するものである。

. 5

【0036】スキャナ装置18は、POS端末装置の運 用で取引を行うために用いられる、例えばバーコードス キャナである。このスキャナ装置18により、取引商品 の種類を識別する。

【0037】なお、19は電源スイッチであり、例えば AC100ボルトの商用電源からコンセント20を介し 10 たPOSコントローラ1aの動作につき説明する。 て供給される電源を、当該POS端末装置に投入し、又 は遮断するものである。

【0038】以上の構成において、図4に示したフロー チャートを参照しながら、POSシステムに組み込まれ たPOS端末装置1bの動作につき説明する。

【0039】先ず、電源スイッチ19が投入されると (ステップS11)、フロッピーディスク装置11に装 着されたフロッピーディスク11aからプログラムが読 み出され、RAM12上に展開される(ステップS1

【0040】次いで、CPU10の制御の下にRAM1 2上のプログラムが駆動され(ステップS13)、当該 POS端末装置1bの動作が開始されることになる。

【0041】即ち、上記プログラムが起動されると、該 プログラムはキーボード15、ディスプレイ装置17、 スキャナ装置18を制御し、POS端末装置の運用とし ての取引処理が行われる(ステップS14)。この取引 処理により得られた完上データ等の取引データは、ハー ドディスク装置14に蓄積格納される。

業務に対する処理である。

【0043】上記一日(又は一定時間)の業務が終了す ると、POS端末装置1b内部のデータ編集部8bによ . り、ハードディスク装置14に蓄積された取引データを 読み出し、所定の形式に編集する(ステップS15)。 【0044】次いで、編集された取引データを、ROM 13に形成されている変換テーブルを参照してイメージ データに変換する(ステップS16)。

【0045】そして、ファクシミリ電文送信部2bによ 16を介して電話回線3に出力し(ステップS17)、 目的のファクシミリ装置4に送信する。以上により、P OS端末装置1bからファクシミリ装置4へ直接データ の送信が行われることになる。

【0046】次に、図2に示したファクシミリ出力PO Sシステムにおいて、POS手段1として用いられるP OSコントローラ1aの詳細につき、図5を参照しなが ら説明する。

【0047】なお、以下の説明においては、上記図3に 示したものと同一又は相当部には同一符号を付し、説明 50 POSコントローラ1aやPOS端末装置1bからのデ

は省略する。

【0048】図において、30は発光ダイオード(LE D) であり、当該POSコントローラ1aの運用状態そ の他各種状態を表示するために用いられる。

6

【0049】31は、構内回線制御装置であり、当該P OSコントローラ1aに接続される複数のPOS端末装 置 61、62、…を制御するものである。

【0050】以上の構成において、図6に示したフロー チャートを参照しながら、POSシステムに組み込まれ

【0051】先ず、電源スイッチ19が投入されると (ステップS21)、フロッピーディスク装置11に装 着されたフロッピーディスク11aからプログラムが瞭 み出され、RAM12上に展開される(ステップS2

【0052】次いで、CPU10の制御の下にRAM1 2上のプログラムが駆動され(ステップS23)、当該 POSコントローラlaの動作が開始されることにな る。

【0053】即ち、上記プログラムが起動されると、骸 20 プログラムは構内回線制御装置31を介して各POS端 末装置 61、62、…から定期的に売上データ等の取引 データを受信し、ハードディスク装置14に蓄積格納す る(ステップS24)。このようにして、POS端末装 置の運用としての取引処理が行われる。

【0.054】以上までの処理が一日(又は一定時間)の 業務に対する処理である。

【0055】上記一日(又は一定時間)の業務が終了す ると、POSコントローラla内部のデータ縄集部8a 【0042】以上までの処理が一日(又は一定時間)の 30 により、ハードディスク装置14に蓄積された取引デー タを読み出し、所定の形式に編集する(ステップS2

> 【0056】次いで、編集された取引データを、ROM 13に形成されている変換テーブルを参照してイメージ データに変換する(ステップS26)。

【0057】そして、ファクシミリ電文送信部2aによ り、イメージデータに変換された取引データを、モデム 16を介して電話回線3に出力し(ステップS27)、 目的のファクシミリ装置4に送信する。以上により、P り、イメージデータに変換された取引データを、モデム 40 OSコントローラ1aからファクシミリ装置4へ直接デ ータの送信が行われることになる。

> 【0058】以上説明したように、この実施例によれ ば、種々のデータを発生する例えばPOSコントローラ 1 aやPOS端末装置1bとファクシミリ装置4とを電 話回線3で直接接続し、上記POSコントローラlaや POS端末装置1bで発生したデータを任意のタイミン グでファクシミリ装置4に出力するようにしている。

> 【0059】これにより、ファクシミリ装置4を、例え ば営業所等の経営戦略等を立案する部署に設置し、上記

7

ータを例えば一定時間毎にファクシミリ装置4に送信するように設定することにより、所望のタイミングで各POSコントローラ1aやPOS端末装置1bで発生したデータを簡単に参照することができるものとなっている。

【0060】なお、上記実施例では、POSシステムに 1台のPOSコントローラ1aを有する例を示したが、 任意の台数のPOSコントローラを接続することができ ることは勿論である。

[0061]

Ċ

【発明の効果】以上詳述したように、本発明によれば、 POS端末装置で発生したデータを直ちに所望の場所に 送って印刷出力することのできるファクシミリ出力PO Sシステムを提供することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のファクシミリ出力POSシステムの原理説明図である。

【図2】本発明のファクシミリ出力POSシステムの実施例の構成を示す図である。

【図3】本発明のファクシミリ出力POSシステムを構 20

成するPOS端末装置の実施例の構成図である。

【図4】図3に示したPOS端末装置の動作を説明する ためのフローチャートである。

【図5】本発明のファクシミリ出力POSシステムを構成するPOSコントローラの実施例の構成図である。

【図6】図5に示したPOSコントローラの動作を説明 するためのフローチャートである。

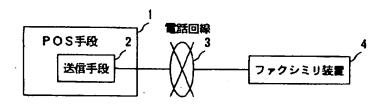
【図7】従来のPOSシステムを説明するための図である。

10 【符号の説明】

- 1 POS手段
- la POSコントローラ (POS手段)
- 1b POS端末装置 (POS手段)
- 2 送信手段
- 2 a ファクシミリ電文送信部(送信手段)
- 2b ファクシミリ電文送信部 (送信手段)
- 3 電話回線
- 4 ファクシミリ装置
- 61 、62 、··· POS端末装置

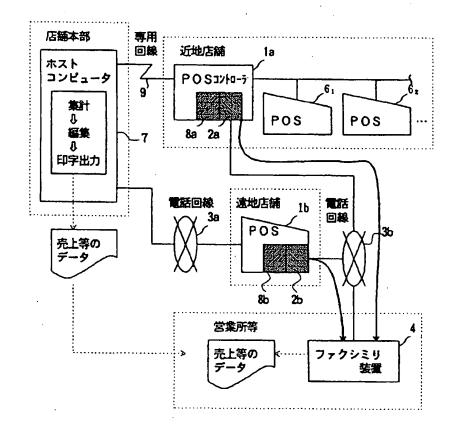
[図1]

本発明の原理説明図



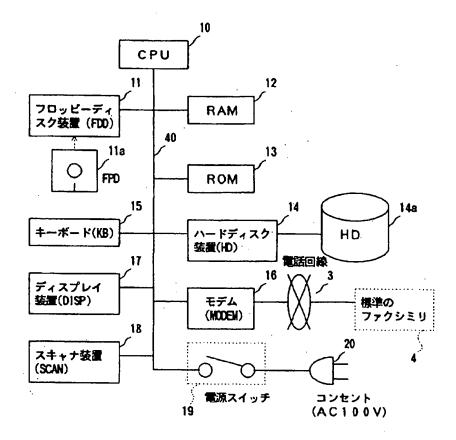
[図2]

本発明のPOSシステム の実施例の構成図



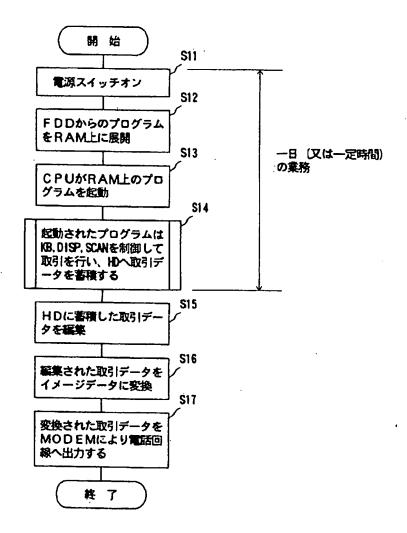
【図3】

本発明のPOS端末装置 の実施例の構成図



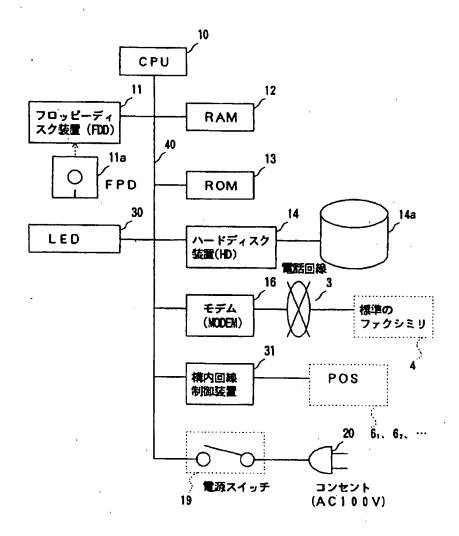
【図4】

POS端末装置の実施例の動作フロー



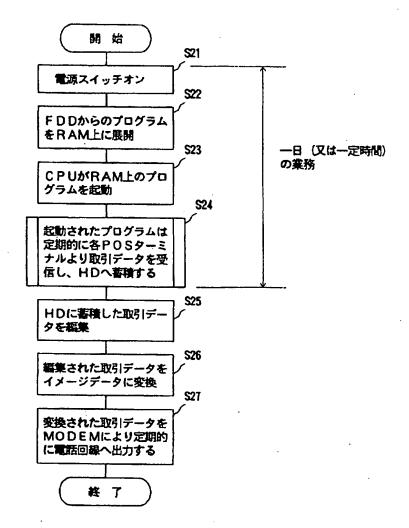
[図5]

本発明のPOSコントローラ の実施例の構成図

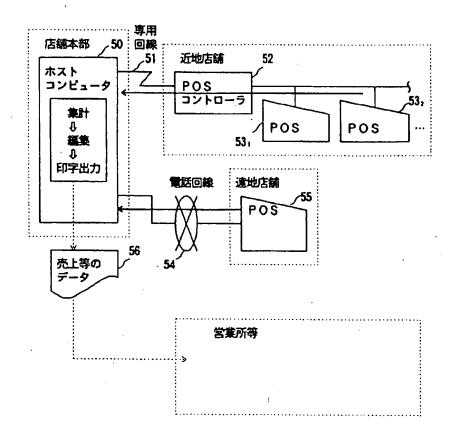


【図6】

POSコントローラの 実施例の動作フロー



(図7)
従来のPOSシステムの説明図



This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
□ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
□ FADED TEXT OR DRAWING
□ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
□ SKEWED/SLANTED IMAGES
□ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
□ GRAY SCALE DOCUMENTS
□ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
□ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.